

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	グラフィックデザイン実習1A	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	開設時間		授業形態	実習
教科書/教材	授業内にて配布、掲示する。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	川口貴弘	実務経験の有無・職種	有・グラフィックデザイナー		
<b>学習目的</b>					
本講義では、グラフィックデザインの基礎課程における構成力を養う。与えられたテーマから連想し、表現の可能性に気づくことを目的とする。幾何学・抽象的な造形、平面構成のデザイン基礎表現技法を実習する。					
<b>到達目標</b>					
感覚訓練を通して、構成の「点」「線」「面」3つの要素への理解と、色の三属性（「明度」「彩度」「色相」）への理解も同時に深めていく。また、他者と自分の作品を比較検討することにより、多様な価値観と表現の可能性に気づく機会を増やしていく。					
<b>授業概要</b>					
授業概要	毎週1課題を制作し、翌週に講評を行う。また、プレゼンテーションの機会も設け、制作意図を発表することも行う。				
<b>注意点</b>					
注意点	講義に遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。				
<b>評価方法</b>	<b>種別</b>	<b>割合</b>	<b>備 考</b>		
	プレゼン	30%	発表する内容を考慮する		
	課題完成度	60%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画（1回～15回） 1回（4）時間 ※45分を1時間とする</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	授業オリエンテーション	授業ガイダンス			
2回	講義・実習1	平面構成①「疎密」をモチーフに構成する			
3回	講義・実習2	平面構成①「疎密」講評／平面構成②「動詞」を幾何形体（菱形）を用いて構成する			
4回	講義・実習3	平面構成②「動詞」講評／平面構成③「熟語」を直線を用いて構成する			
5回	講義・実習4	平面構成③「熟語」講評／平面構成④「感情1」を構成する			
6回	講義・実習5	平面構成④「感情1」講評／平面構成⑤「感情2」を明朝体・ゴシック体を用いて構成する			
7回	講義・実習6	平面構成⑤「感情2」講評／平面構成⑥「感情3」を明朝体・ゴシック体を用いて構成する			
8回	講義・実習7	平面構成⑥「感情3」講評／平面構成⑦「切り絵1」			
9回	講義・実習8	平面構成⑦「切り絵1」講評／平面構成⑧「切り絵2」			
10回	講義・実習9	平面構成⑧「切り絵2」講評／平面構成⑨「切り絵3」			
11回	講義・実習10	平面構成⑨「切り絵3」講評／平面構成⑩タイポグラフィー1			
12回	講義・実習11	平面構成⑩タイポグラフィー1講評／平面構成⑪タイポグラフィー2			
13回	講義・実習12	平面構成⑪タイポグラフィー2講評／平面構成⑬タイポグラフィー3			
14回	講義・実習13	平面構成⑬タイポグラフィー3講評／平面構成⑭「自分自身」を表現する			
15回	講義・実習14	平面構成⑭最終プレゼンテーション／総評			